

流通科学部 求める教員像及び教員組織編成方針

【求める教員像】

流通科学部が求める教員像は、本学の求める教員像を踏まえ、学部教育目標の実現へ向けて教育研究に取り組む者である。本学部の教育目標は「経営分野と商学分野を中核とした教育を理論と実践を通じて行い、広く社会全般で指導的役割を果たすことができる人材の育成」である。そして、その教育・研究の成果として、「流通業、一般企業のマーケティング、ロジスティクス等の流通関連分野で、確固たる知識・能力に基づいて状況の変化に柔軟に対応でき、かつ、広く社会において指導的活躍が期待される人材を育成し輩出する」ことである。流通科学部の求める教員像は、この目標の実現に向けて、以下の項目について実践できる者である。

- ・流通科学部の教育方針と 3 つのポリシーに基づき、熱意と愛情をもって学生の成長を促す教育・指導・支援を行う。
- ・専門分野における優れた研究業績をあげ、その成果を学生教育に還元するとともに、広く発信することで、社会および地域に貢献する。
- ・専門分野の教育研究に係る社会的要請に新しい発想をもって挑戦し、多様な価値観を受容しつつ柔軟に対応する。
- ・自らの役割を積極的に果たすとともに、他の教職員と信頼関係を築き協力・協働することによって、流通科学部の運営に寄与する。

【教員組織編成方針】

- ・大学設置基準等関連法令に基づくとともに、流通科学部の目的を達成し、教育方針と 3 つのポリシーを実現するために必要な教員を適切に配置する。
- ・流通科学部における教育研究活動を継続的に実施するため、職位・年齢・性別・学問分野等のバランスを考慮し、実務家教員も含めた多様な人材を配置する。
- ・教員の募集・採用・昇任等にあたっては、流通科学部の運営に資する人事であるかに留意し、本学の関係諸規程等に基づき、透明性・適切性を担保しつつ、公正・公平に行う。
- ・流通科学部の教育・研究・社会貢献・管理運営の各種活動に対して、教員間で連携・協働するために、適切にその役割を分担する。
- ・流通科学部における教員の資質の向上ならびに教員組織としての多様な活動全般の改善等に資するため、組織的な FD 活動を実施する。